

# JIS

## 写真レンズー有効口径, Fナンバー 及び口径比の測定方法

JIS B 7095 : 1997

(2003 確認)  
(2008 確認)

平成 9 年 10 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS B 7095-1978は改正され、この規格に置き換えられる。

JIS B 7095には、次に示す附属書がある。

附属書1(参考) Tナンバの測定方法

附属書2(参考) 有効Fナンバの測定方法

附属書3(参考) 有効Tナンバの測定方法

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 53.3.1 改正：平成 9.10.20

官報公示：平成 9.10.20

原案作成協力者：日本写真機工業会

審議部会：日本工業標準調査会 精密機械部会（部会長 辻内 順平）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 写真レンズ—有効口径, Fナンバ

B 7095 : 1997

## 及び口径比の測定方法

Photographic lenses—Methods for the measurement  
of the effective aperture, F-number and relative aperture

**序文** この規格は、1996年に第2版として発行された**ISO 517**(Photography—Apertures and related properties pertaining to photographic lenses—Designations and measurements)を元に、対応する部分については、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない項目(有効Fナンバの測定方法、有効Tナンバの測定方法及び有効Fナンバの測定方法)を日本工業規格の附属書(参考)として追加している。

なお、**ISO 517**の規定は、日本工業規格では3分割し、**JIS B 7094**、**JIS B 7095**及び**JIS B 7106**に規定している。

**1. 適用範囲** この規格は、写真レンズの有効口径、Fナンバ及び口径比の測定方法について規定する。

**備考1.** **ISO 517**では“f-number”と記述しているが、この規格では、業界の過去からの経緯及び現状に従って、Fナンバを採用している。

2. レンズを有限の物体距離で使用する場合に有効なFナンバ及び有効なTナンバを、それぞれ有効Fナンバ及び有効Tナンバという。Tナンバについては**附属書1**、有効Fナンバについては**附属書2**、有効Tナンバについては、**附属書3**による。

3. この規格の対応国際規格を、次に示す。

**ISO 517 : 1996** Photography—Apertures and related properties pertaining to photographic lenses—Designations and measurements

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

この引用規格は、その最新版を適用する。

**JIS B 7094** 写真レンズ—焦点距離の測定方法

**JIS Z 8120** 光学用語

**3. 定義** この規格で用いる主な用語の定義は、**JIS Z 8120**によるほか、次による。

- a) 開口絞り(aperture stop) レンズを通して軸上の像の中心へ到達できる光線束の断面積を制限する物理的な絞り。
- b) 入射ひとみ(entrance pupil) 物体空間における光軸上の1点から見た開口絞りの像(開口絞りより前側のレンズによってつくられる開口絞りの像)。
- c) 射出ひとみ(exit pupil) レンズの光軸上の像点から見た開口絞りの像(開口絞りより後側のレンズによってつくられる開口絞りの像)
- d) **有効口径** レンズの光軸上の無限遠物点から出て、与えられた絞り目盛に相当する開口をもつレンズを通過すべき平行光線束の、光軸に垂直な断面積と等しい面積をもつ円の直径。

**備考** レンズの有効口径は、式(1)によって表す(図1参照)。